



50000-XLR-K1S0 CIVIC TYPE-R SPORTS SUSPENSION

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

使用上の注意

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。
※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。
※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。
2. 本製品の装着により車高が下がりますので（約5～10mm）、縁石、駐車場の車両止めおよび段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ シビック タイプR (FN2) への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けられます。
4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて
シビック タイプR (FN2) ディスチャージヘッドライト装着車には、車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の組み込みにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラー等でヘッドライトの初期位置学習を行ってください。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。
5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課
【営業時間10:00～17:00(土日・祝日除く)】
Tel. 048-462-3131
Fax. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約5～10mm下がります。車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

	減衰力（スタンダード比） 0.3m/s 時；伸び側 / 圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	89% / 90%	k=34.0 (k=32.5)	ホンダ シビック タイプR [FN2]
リヤ	99% / 118%	k=37.5 (k=28.5)	

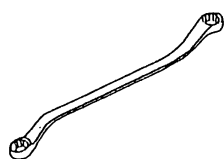
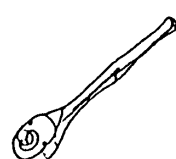
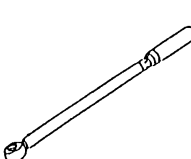
↑（ ）内はスタンダード

【構成部品内容】

キット品番 : **50000-XLR-K1S0**

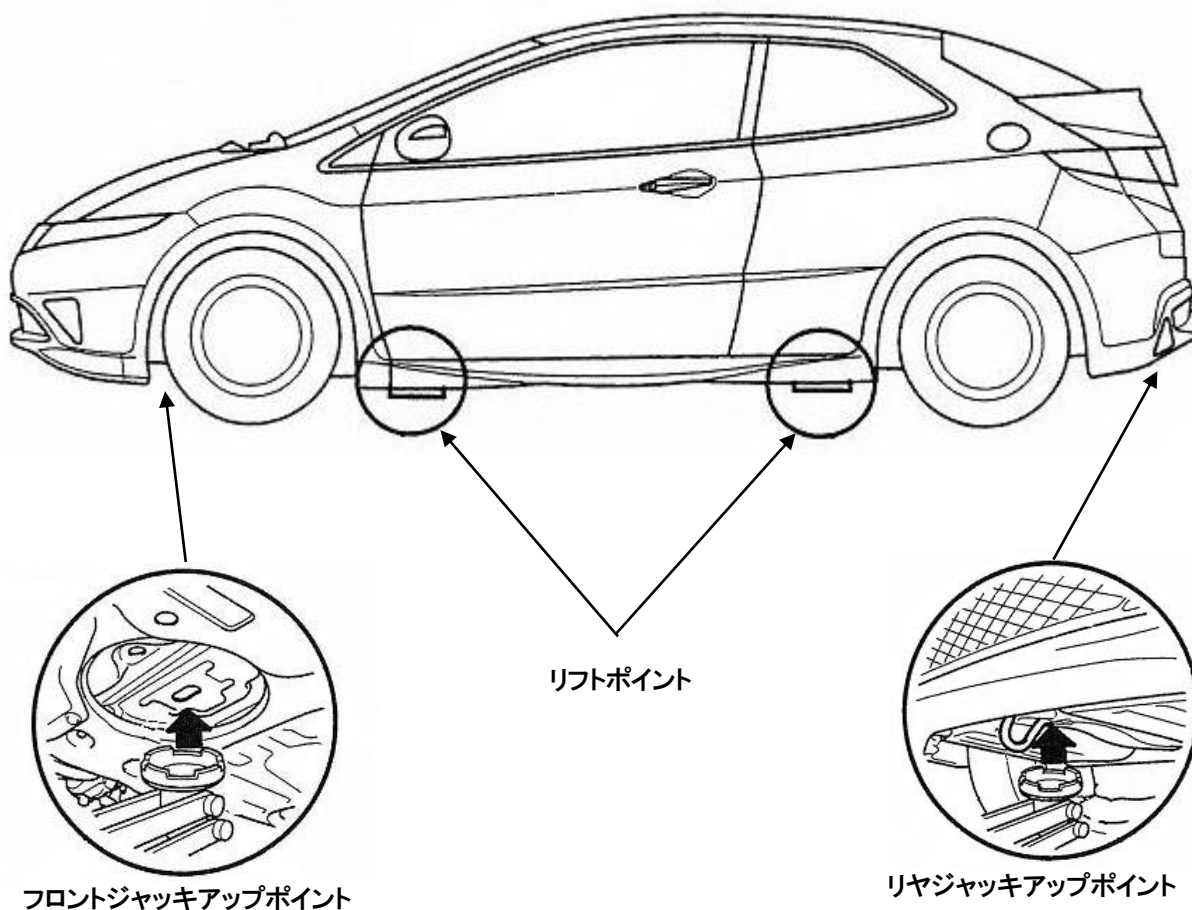
NO.	構成品番	QTY
	品名	
①	51605-XLRB-0000	1
	DAMPER UNIT,R FR	
②	51606-XLRB-0000	1
	DAMPER UNIT,L FR	
③	52611-XLRB-0000	2
	DAMPER UNIT,RR	
④	51401-XLRB-0000	2
	SPRING,FRONT	
⑤	52441-XLR-0100	2
	SPRING,REAR	
⑥	90002-S10-000	8
	ナット、セルフロック 10mm	
⑦	90119-S6M-Z01	4
	ボルト、フランジ 16×62	
⑧	90172-SAA-010	2
	ボルト、フランジ 10×73	
⑨	90212-SMG-E02	2
	ナット、セルフロック 12mm	
⑩	90364-SMG-E01	2
	ナット、セルフロック 10mm	
⑪	90382-STK-A01	4
	ナット、フランジ 16mm	
⑫	90651-538-000	4
	クリップ、ブレーキホース	
⑬	52728-SMT-V00	2
	カラー	

【必要工具】

				
メガネレンチ 12, 14, 17,19 mm	ソケットレンチ 12, 14, 17,19 mm	トルクレンチ	六角レンチ 5, 6 mm	ドリル φ3 前後

【取付準備】

- ①各車輪のホイール ナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



⚠ 注意

- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。

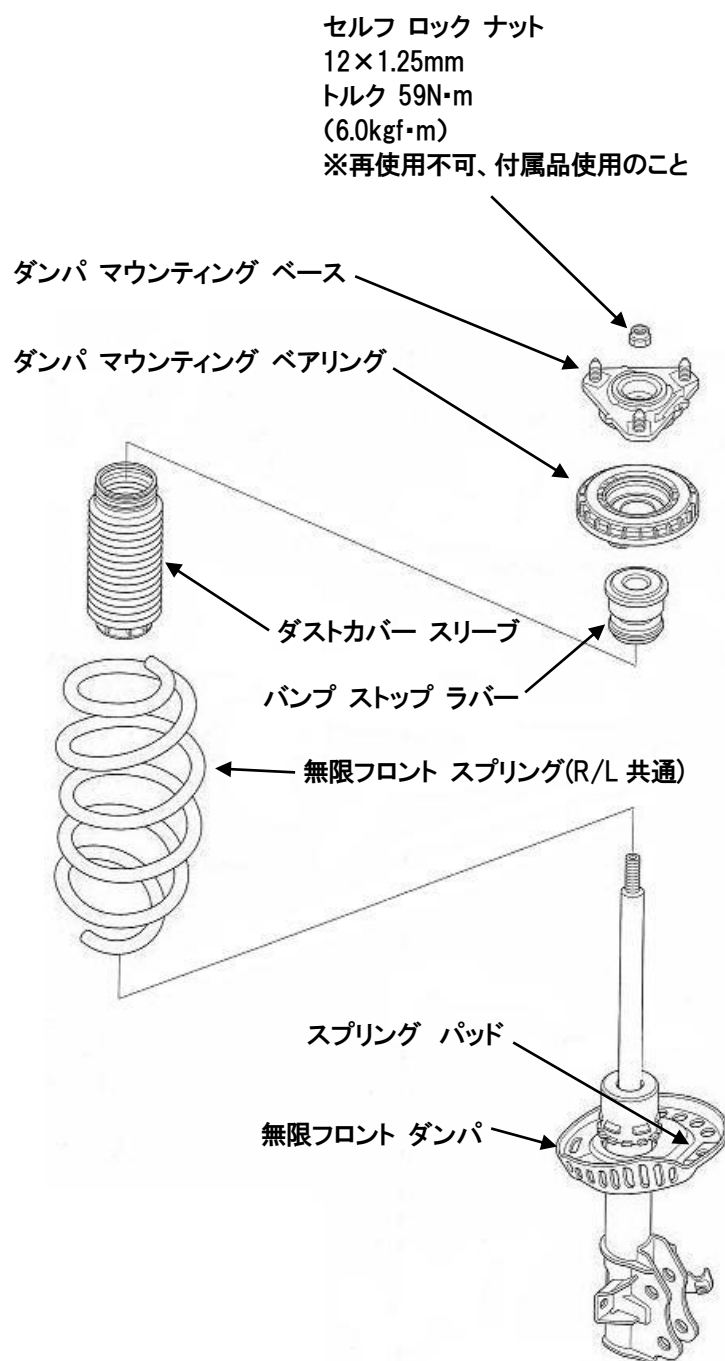
【ダンパーASSY組立てについて】

- ・本製品は組付けにあたり、純正ダンパーASSY部品および同梱部品を用い、新たにダンパーASSYを組み立てる必要があります。下図を参照の上、特に指示の無い部品については再使用し、サービスマニュアルに従って作業を行って下さい。

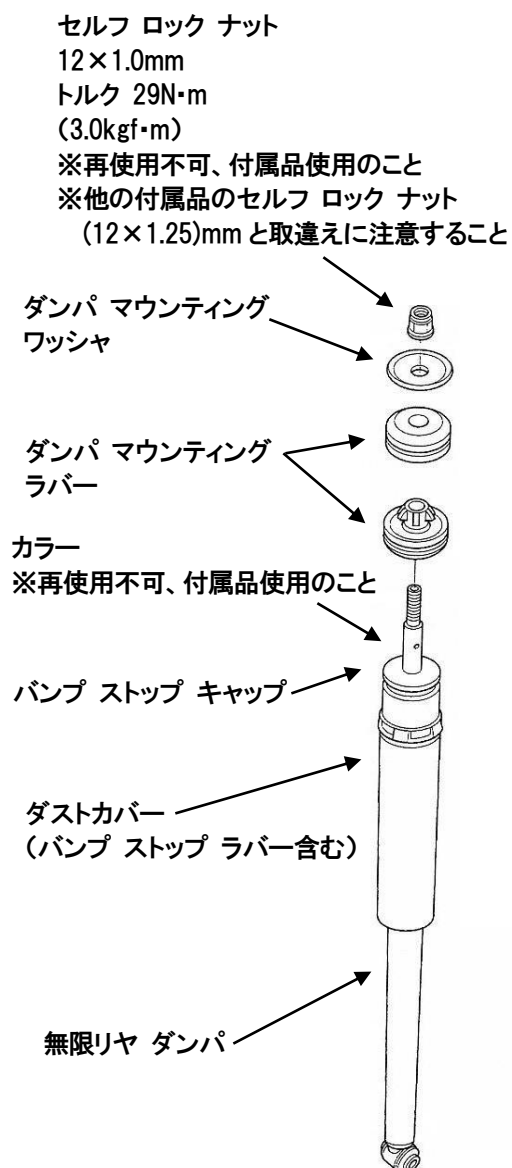
※再使用部品についてはサービスマニュアルに従い点検を行い、必要があれば新品と交換すること。

※リヤ ダンパ分解にあたり、カラーがポンチによりカシメられている為、ドリルを用いてポンチ部を揉む等してカラーを取外すこと(作業の際、ダンパ ロッドを傷つけない様注意すること)。

【フロント】



【リヤ】



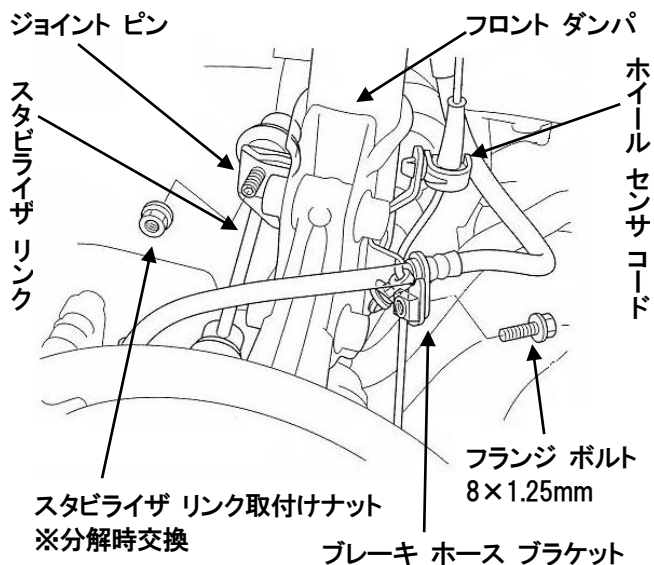
【 I. フロントダンパの車両への組み込み】

1. STDフロントダンパの取外し

①フロント ホイールを取外す。

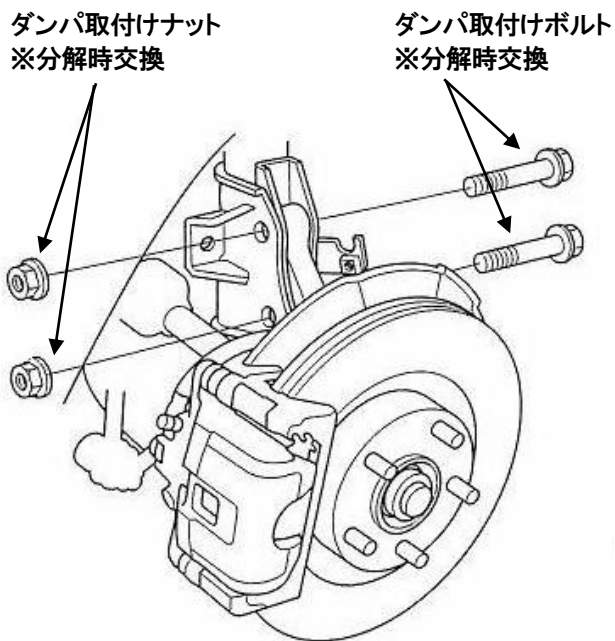
②フロント ダンパとスタビライザ リンクの接続を外す。

※ジョイント ピンを六角レンチで保持してナットを緩めること。



③フロント ダンパからホイール センサ コードを外す。

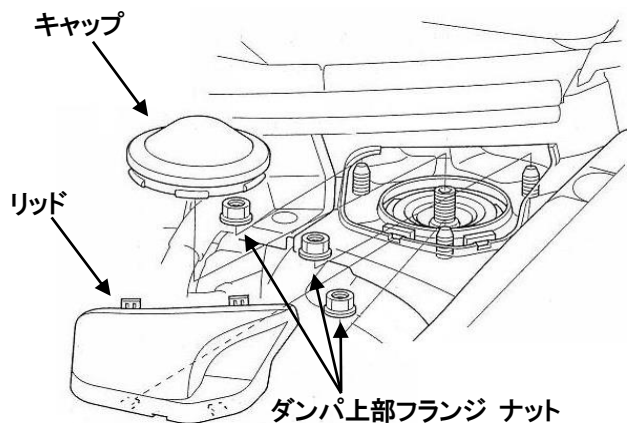
④フランジ ボルトを外し、ブレーキ ホース ブラケットをダンパから取外す。



⑤ダンパ取付けナットとボルトをフロント ダンパから取外す。

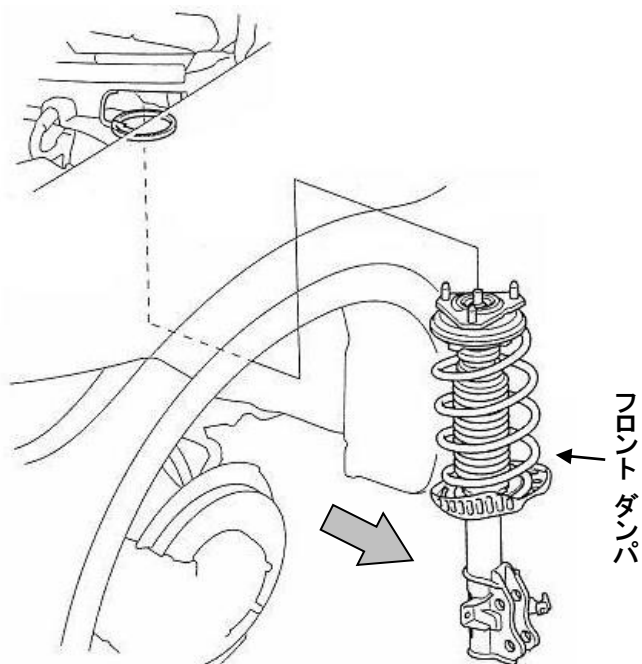
※ナックルを外側へ傾けると、ドライブ シャフト インボード ジョイントのローラが抜ける恐れがあるので十分注意すること。

⑥リッド及びキャップを取外す。



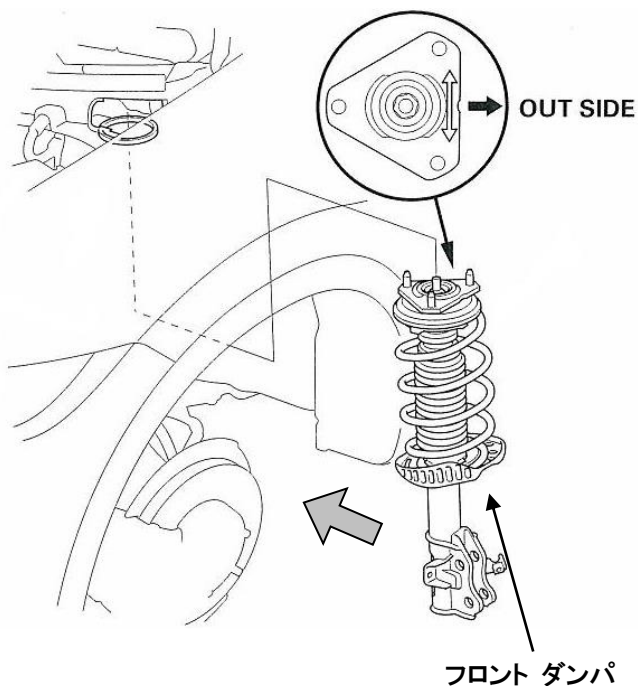
⑦ダンパ上部フランジ ナットを緩める。

⑧ダンパ上部フランジ ナットを外し、フロント ダンパを取外す。



2. 無限フロント ダンパの取付け

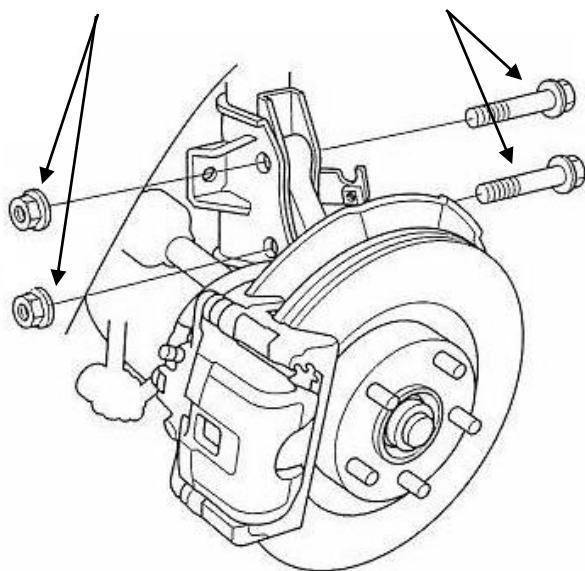
- ①無限ダンパおよびスプリングをSTDダンパから取外した小部品を用いて組み込み、左右を確認し車体に据え付け、ダンパ上部フランジ ナットでダンパ上部を仮締めする。



- ②ダンパ取付けボルト及びナットをダンパに仮締めする。

ダンパ取付けナット
トルク 157N・m
(16.0kgf・m)
※付属品使用のこと

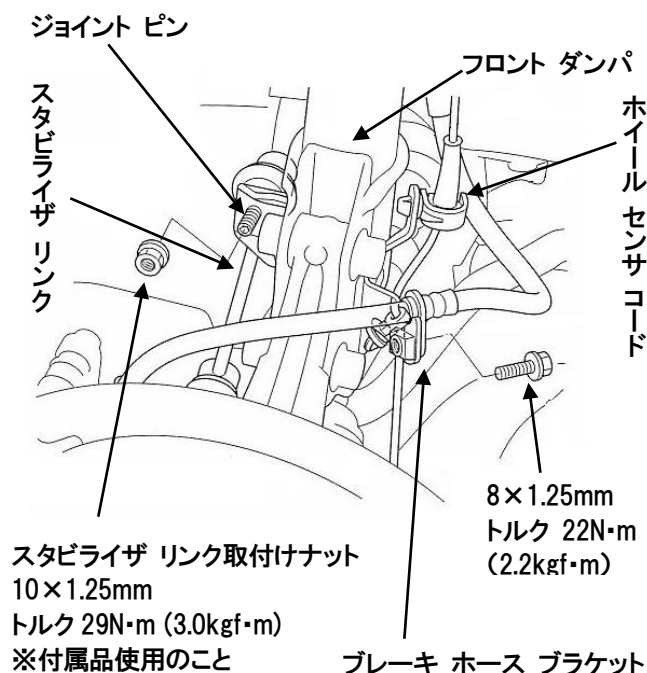
ダンパ取付けボルト
16×1.5mm
※付属品使用のこと



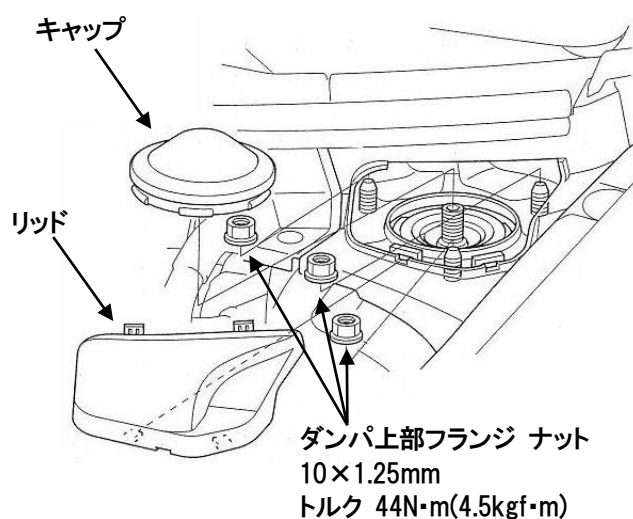
- ③スタビライザ リンクをダンパに取付け、仮締めする。

- ④フロント ダンパへホイール センサ コードを取付ける。

- ⑤フランジ ボルトを使用し、ダンパへブレーキ ホース ブラケットを取付ける。



- ⑥ロア アームのナックル下部にジャッキを掛けてフロント サスペンションを持ち上げ、車重をかけた状態でそれぞれのボルト及びナットを規定トルクで締め付ける。



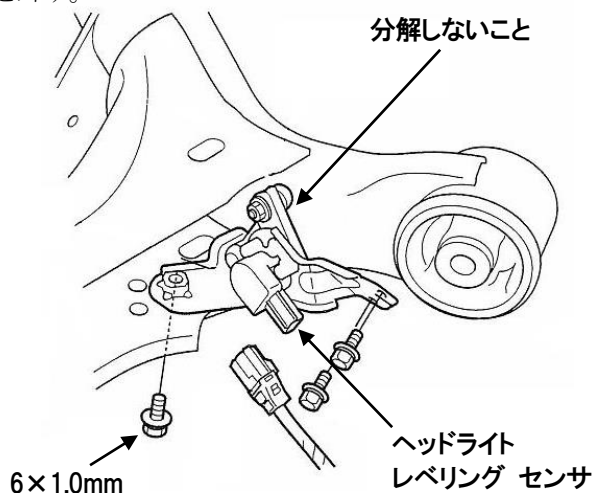
- ⑦リッド及びキャップを取付ける。

【Ⅱ. リヤダンパ・スプリングの車両への組込み】

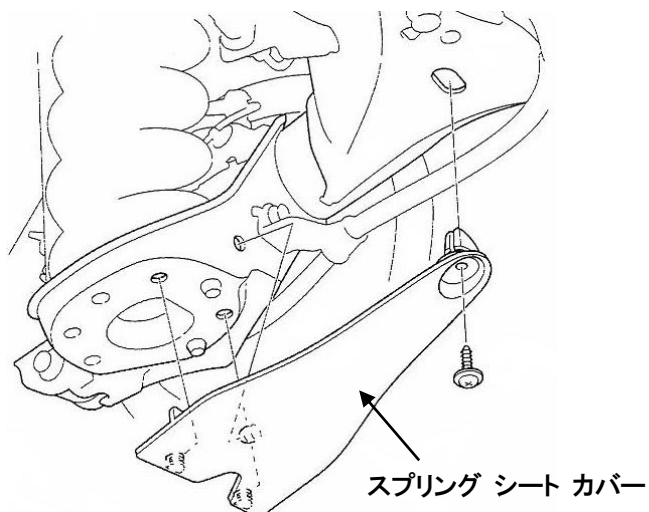
1. STDリヤダンパ・スプリングの取外し

①リヤ ホイールを取外す。

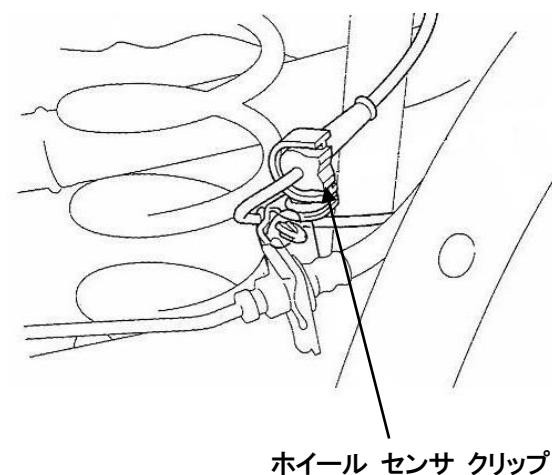
②ディスチャージ ヘッドライト装着車は、ヘッドライト レベリング センサとリヤ アクスル ビームの接続を外す。



③スプリング シート カバーを取外す。

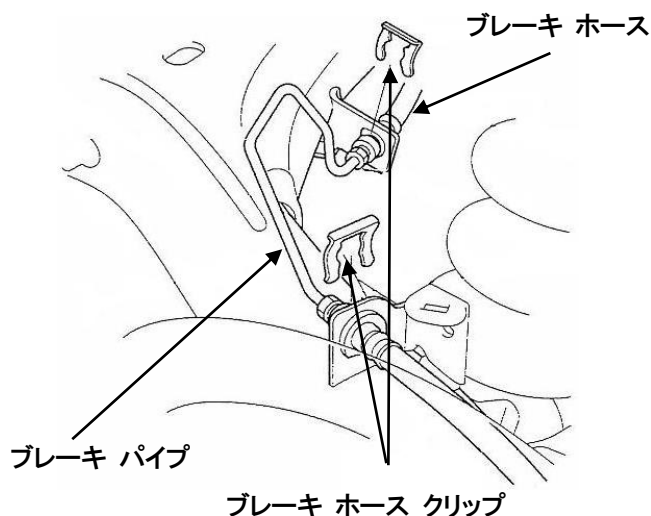


④ホイール センサ クリップを取外す。

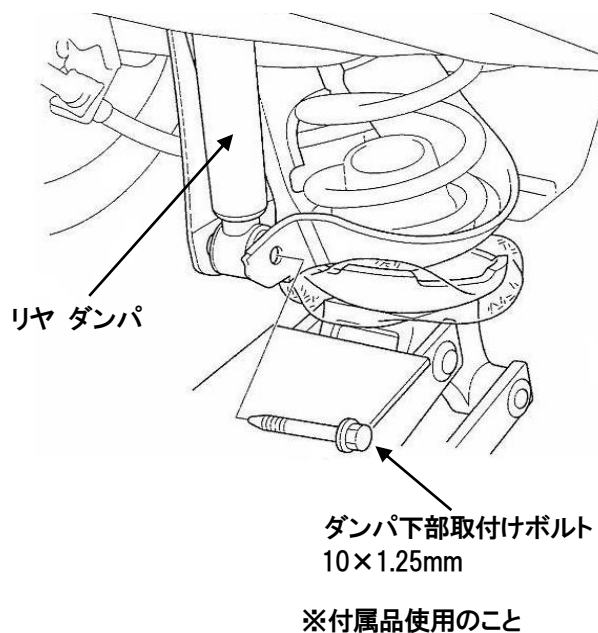


⑤ブレーキ ホースからブレーキ パイプを取外す。
またブレーキ ホース クリップを取外し、アクスル
ビーム上のブレーキ ホースを取外す。

※塗装面を傷める為、車体にブレーキ フルードを付
着させないこと。もしブレーキ フルードが塗装面に
付着した場合は、すぐに水で洗い流すこと。

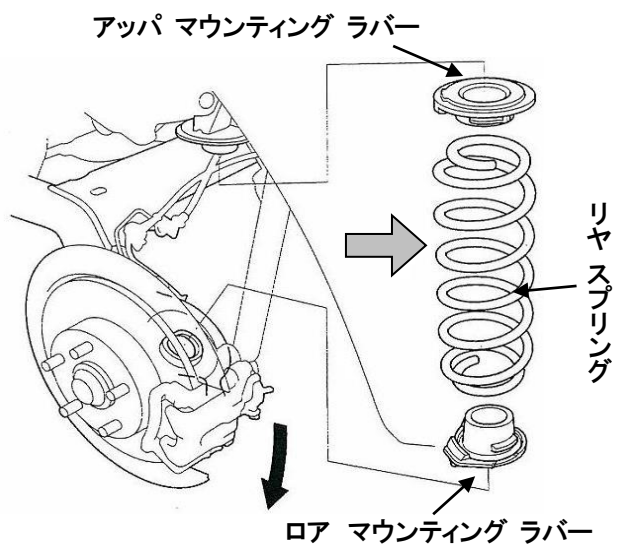


⑥リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介し
てジャッキをあて、サスペンションを支える。

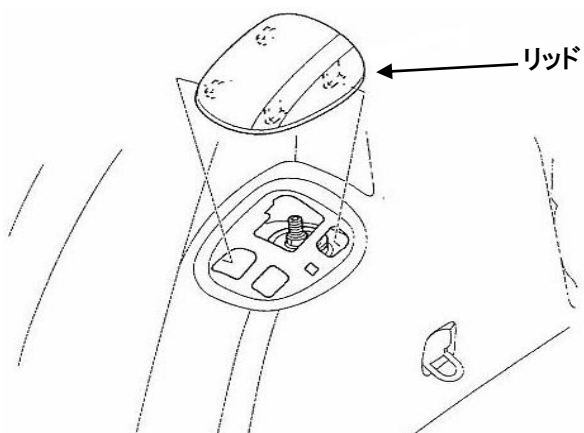


⑦リヤ アクスル ビームの左右からダンパの接続
を外す。

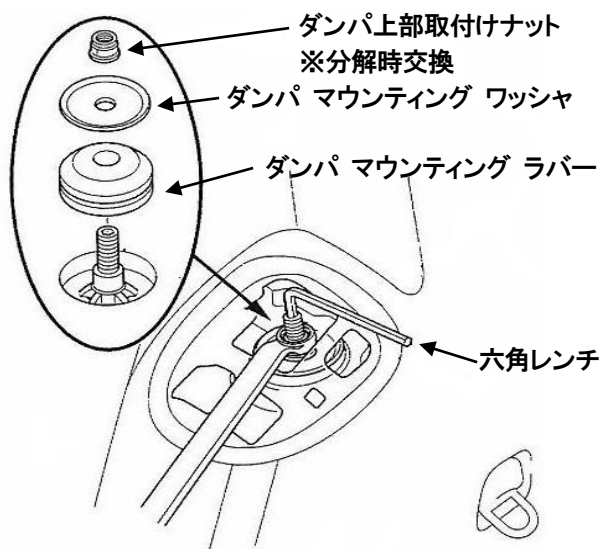
- ⑧ジャッキを下げ、リヤ アクスル ビームを押し下げてリヤ スプリングとアッパ マウンティング ラバーおよびロア マウンティング ラバーを取外す。



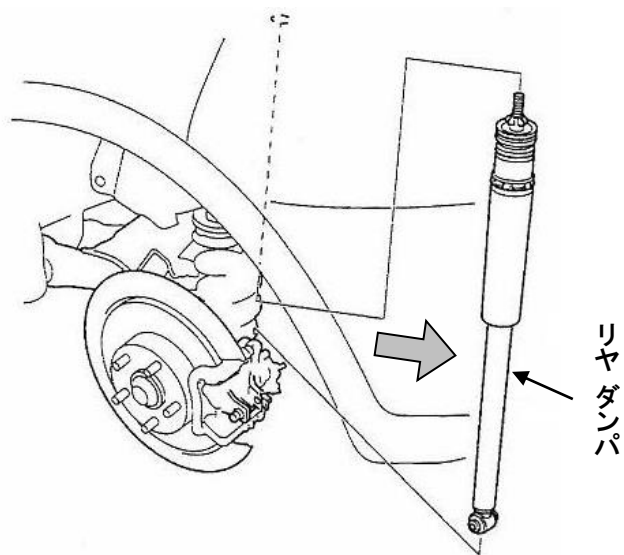
- ⑨サイド ライニングからリッドを取外す。



- ⑩ダンパ上部取付けナット、ダンパ マウンティング ワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを取外す。
※六角レンチでダンパ ロッドを固定してダンパ上部取付けナットを緩めること。



- ⑪リヤ ダンパを取外す。

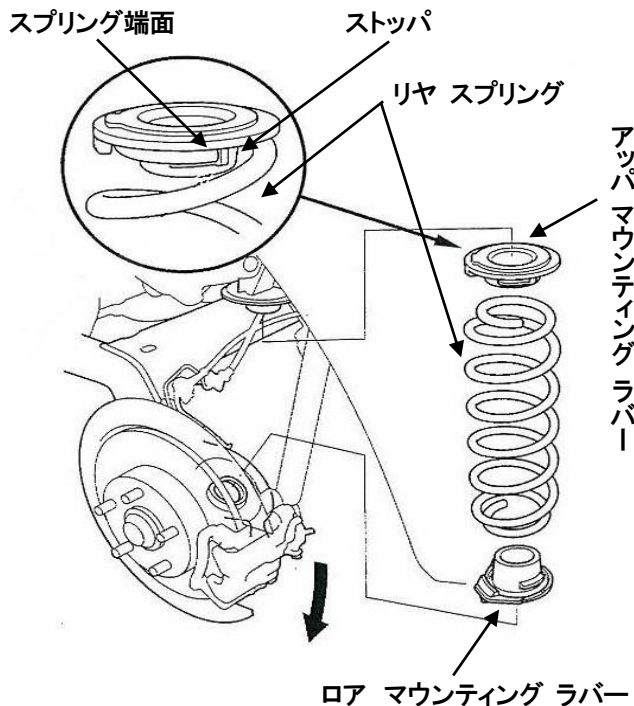


2. 無限リヤダンパ・スプリングの取付け

- ①リヤ スプリングの上下を確認し、アッパ マウンティング ラバーとロア マウンティング ラバーを取付ける。

※スプリング上端部から1.5巻目および2.5巻目に白色の識別ペイントがあるのでそちらを確認して上下の識別を行う。

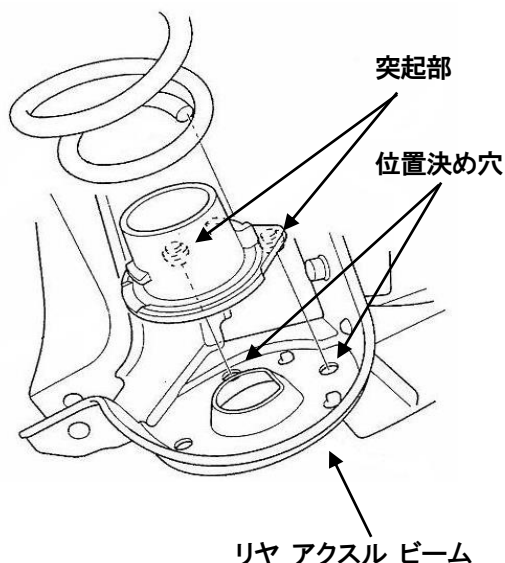
※スプリングの端面を各々のラバーのストッパへ突き当てるように取付けること。



- ②リヤ アクスル ビームを押し下げ、リヤ スプリングを車体とリヤ アクスル ビームの間へ入れ、ロア マウンティング ラバーの突起部をロア スプリング シート位置決め穴に合わせて取付ける。

※位置決め穴にロア マウンティング ラバーの突起が確実にはめ込まれていることを確認すること。

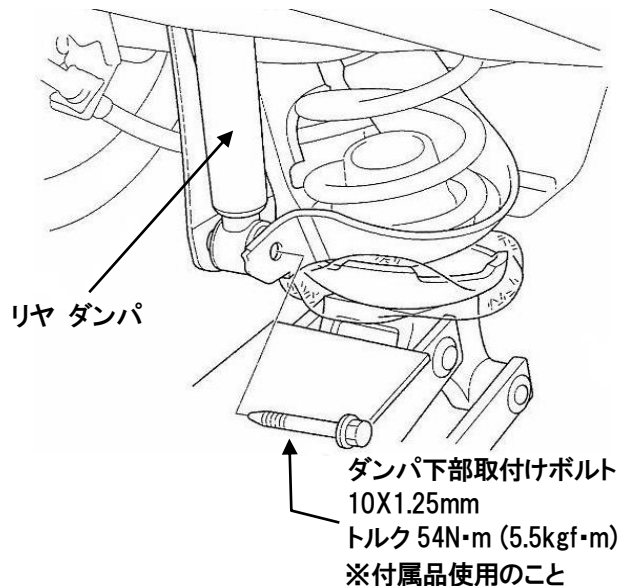
※取付け後、ラバー、ストッパ及び他のゴム部分がスプリングにかみ込まれていないことを確認すること。



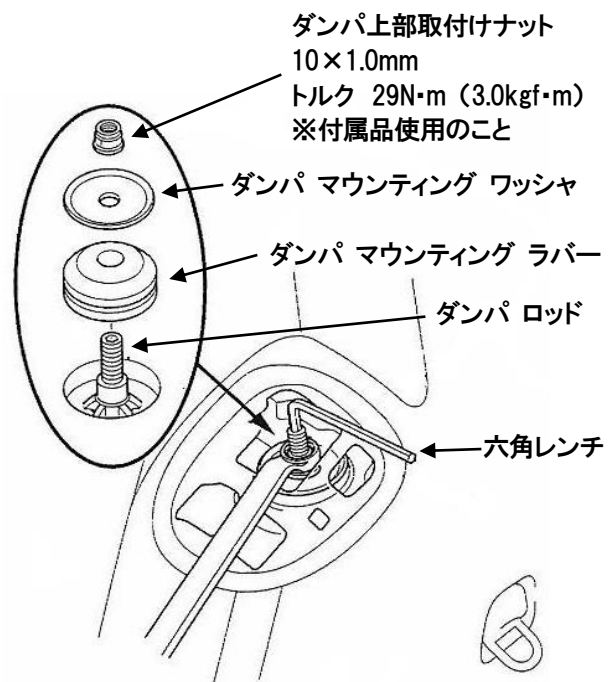
- ③無限ダンパにSTDダンパから取外した小部品を組み込み、ダンパ上部を車体に差し込んでダンパ下部をリヤ アクスル ビームのダンパ取付け位置に置く。

- ④リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

- ⑤ダンパ下部取付けボルトを仮締めし、ジャッキで車重をかけて規定トルクで締付ける。

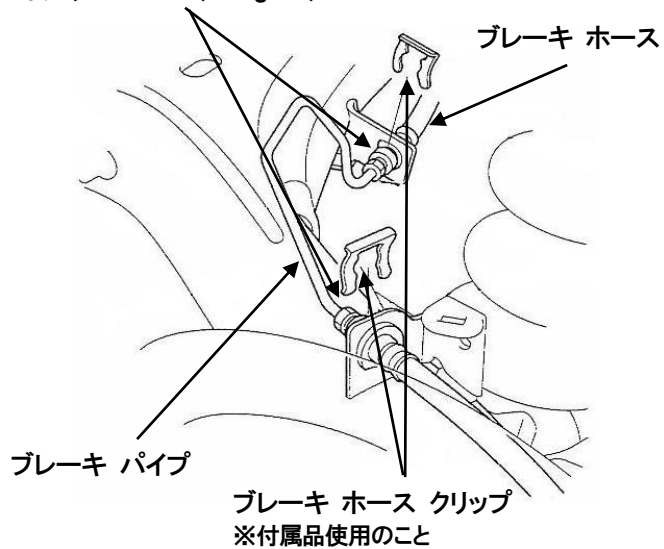


- ⑥ダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバーとダンパ マウンティング ワッシャを取付け、付属のダンパ上部取付けナットを規定トルクで締付ける。
※ワッシャとラバーは取付け方向に注意すること。



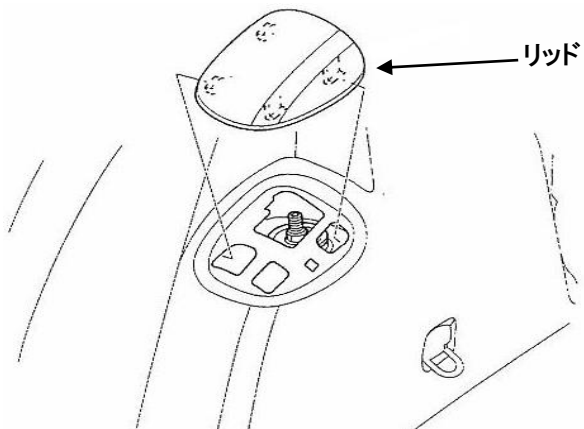
- ⑦付属のブレーキ ホース クリップを使用し、ブレーキ ホースを車体へ取付ける。また、ブレーキ ホースとブレーキ パイプをフレア ナットを使用し、規定のトルクで締付ける。

フレア ナット
トルク 15N・m (1.5kgf・m)

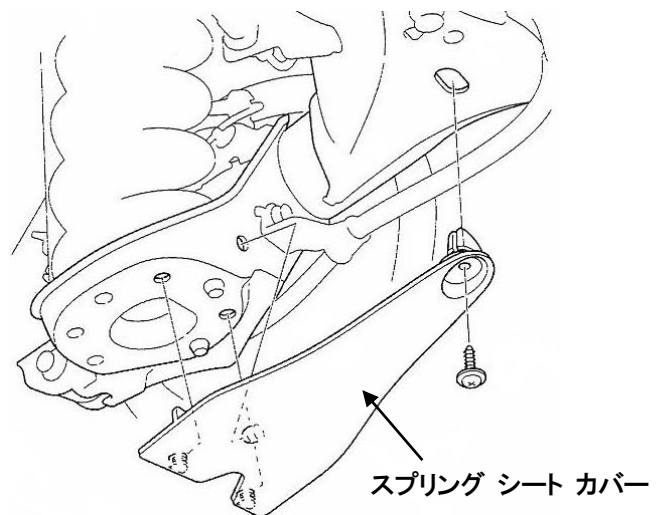


- ⑧サービスマニュアルの手順に従ってエア抜きを行なう。
※ブレーキ ホースにねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。

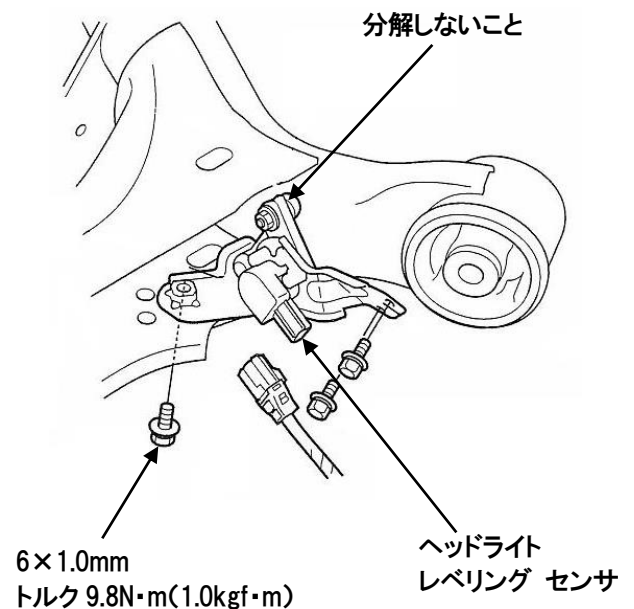
- ⑨サイド ライニングにリッドを取付ける。



- ⑩スプリング シート カバーを取付ける。



- ⑪ディスチャージ ヘッドライト装着車は、ヘッドライト レベリング センサとリヤ アクスル ビームを接続する。



【Ⅲ. 組込み後の注意】

車体の着地

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
※ホイール ナット トルク 108N・m (11.0kgf・m)
※本製品組み込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意すること。
- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。
- ④ディスチャージ ヘッドライト装備車は、ヘッドライトの初期位置学習を行う。

参考 アライメント基準値

	キャンバー	キャスター	トータルトー(mm)
前輪	0° 00' ±30'	4° 25' ±30'	イン 0 ±2
後輪	-1° 00' ±30'		イン 4 ±2

⚠ 使用上の注意

- ・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさせて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100～300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)
- ・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。
- ・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。
 ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音…無限製スポーツサスペンションはローダウン設計の為、スプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてある場合があります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。
 ダンパの作動音「シュッ」または「コトッ」音…無限製スポーツサスペンションは純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。
※本製品は非分解式のためオーバーホールを行う事はできません。

- ・本製品は補修用として、ダンパーユニットもしくはスプリング 1 本単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダ ディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
 株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業課
 TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 10:00～17:00(土日・祝日除く)】